

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 公民 科目 政治・経済

教科： 公民 科目： 政治・経済 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 9 組

教科担当者： （長井）

使用教科書： （東京書籍『政治・経済』）

教科 公民 の目標：

【知識及び技能】現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための理論について理解し、社会に関わる情報を調べまとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】主権者の考え方や理論を活用し、社会の課題を把握し、社会の在り方について構想、議論、判断して社会参画に向かう力を養

【学びに向かう力、人間性等】現実の課題を主体的に解決しようとする態度や理解を養い、国際社会の平和と繁栄に積極的な役割を果たす目覚

科目 政治・経済 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。	国家および社会の形成者として必要な判断の基準となる考え方や理論を活用して、現実社会の複雑な課題を把握、説明するとともに、社会の在り方について構想する力や、構想したことの妥当性や効果を指標にして議論し公正に判断し	よりよい社会実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や理解を通して涵養される、主権を担う公民として、国際社会の平和と繁栄を図り、より積極的な役割を果たそう

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ○国際社会の成立と主権国家、国際社会の秩序維持と国際法、国際連盟の成立と挫折、国際連合の役割と課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ○社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際政治に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際政治に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。	第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治 1節 国際政治のしくみ ・政治・経済（東京書籍） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。 ・要点マスター 政治・経済	【知識及び技能】 ・主権国家と国際社会の形成過程や、国際社会の特徴について理解している。 ・国際社会の成立と主権国家、国際社会の秩序維持と国際法、国際連盟の成立と挫折、国際連合の役割と課題について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・現代の国際社会には主権国家以外にどのような主体があるか多面的・多角的に考察している。 ・国際社会のさまざまな主体やルールに着目し、国際社会における利害調整や紛争解決がどのように行われているか多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 ○国際社会の秩序維持の要因や、国内法と比較した国際法の特徴について理解する。 ○集団安全保障のしくみが必要とされた背景や、平和と安全を維持するための国際連合の取り組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ○国際社会の各主体の役割や自分自身との関わりに着目して、国際対立や地域紛争を解決し、平和を実現するにはどうすればよいか考察する。	2節 複雑化する国際政治と日本 ・政治・経済（東京書籍） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。 ・要点マスター 政治・経済	【知識及び技能】 ・国際社会の成立と主権国家、国際社会の秩序維持と国際法、国際連盟の成立と挫折、国際連合の役割と課題について理解している。 ・集団安全保障のしくみが必要とされた理由や、平和と安全を維持するための国際連合の取り組みについて理解している。 【知識及び技能】 ・国際社会のさまざまな主体やルールに着目し、国際社会における利害調整や紛争解決がどのように行われているか多面的・多角的に考察し、表現している。 ・国際連合が抱える課題について多面的・多角的に考察している。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ○冷戦終結後の国際関係の変化や、現在の国際社会が抱える課題について理解する。 ○世界で地域主義が進んでいる理由や、EUの成立過程および特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ○日本は国際平和や安全保障のためにどのように行動していくべきか考察する。 ○地域紛争を予防し解決するためにはどうすればよいか、また日本は難民問題に	2節 複雑化する国際政治と日本 ・政治・経済（東京書籍） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。 ・要点マスター 政治・経済	【知識及び技能】 ・冷戦終結後の国際関係の変化や、現在の国際社会が抱える課題について理解している。 ・世界で地域主義の動きが進んでいる理由や、EUの成立過程および特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日本は国際平和や安全保障のためにどのように行動していくべきか多面的・多角的に考察している。 ・地域主義の動きに日本はどのように関わっているか多面的・多角的に考察している。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 ○近年、国境を越えたテロリズムが多発している理由について理解する。 ○社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の国際経済に関わる諸課題について多面的・多角的に考察したり、解決に向けて構想したりする活動を通して、現代の国際経済に関わる概念や理論などを理解できるようにするとともに、国際平和と人類の福祉に寄与しようとする自覚を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ○貿易自由化や国際的な経済格差の現状を踏まえて、世界の人々のより豊かな生活を実現するためにはどうすればよいか	第2章 現代の国際経済 1節 国民経済と国際経済 2節 世界経済の現状と課題 ・政治・経済（東京書籍） ・授業プリント ・問いと仮説を立てて、考察する。 ・一人1台端末を活用し、探究する。 ・要点マスター 政治・経済	【知識及び技能】 ・核抑止体制の問題点や、軍縮をめぐる現在の動向について理解している。 ・貿易の現状と意義、為替レートの変動、国民経済と国際収支、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について、現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・個人の尊厳と基本的人権の尊重、対立、協調、効率、公正などに着目して、相互依存関係が深まる国際経済の特質および国際経済において果たすことが求められる日本の役割について、多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1

[illegible]